



## i n t e r v i e w

YKK(株) 工機技術本部  
樹脂プロジェクトリーダー 参事

田中

Hayuru Tanaka

映氏

(株)ソディック  
営業推進室 室長

澤崎

Takashi Sawazaki

隆氏

澤崎 今回は、YKK 株式会社工機技術本部樹脂プロジェクトリーダーの田中映さんに、YKK 独自のモノづくりについて伺います。世界中に生産拠点を有する YKK ですが、

モノづくりに対する“こだわり”は創業以来、変わらずに受け継がれています。具体的にどんな体制になっているか、グローバル展開における戦略はどのようなものかなどを語っていただきます。

まず、田中さんの簡単な略歴を教えてください。

田中 大学の機械工学部で学び、精密機器メーカーへ入社して生産技術研究所で長年、樹脂成形技術の研究を行ってきました。主に事業部での量産化技術がテーマです。2003年に縁ありまして YKK に入社し、樹脂製品の金型・成形技術・樹脂配合技術などの開発に

## 徹底した一貫生産体制で YKK ブランドの 品質の確かさを 世界中にアピール

携わってきました。2010年に工機技術本部樹脂プロジェクトの担当となり、今は新しい樹脂材料の開発から量産化までの新技術開発を担当しています。

澤崎 ずっと樹脂製品開発

一筋ですか？

田中 32年間従事していることになりました。

### 生産設備もすべて自社製が YKK 流

澤崎 田中さんの所属は工機部門ですが、御社では生産設備も製作されているようですね。

田中 現在、YKK グループは YKK と YKK AP に分かれています。YKK はファスニング事業、AP は建材事業を手がけています。ファスニング事業は衣類などのファスナーやスナップ、ボタンなどの製造・販売